

## 2023 年度 日本建築学会東海支部研究集会

- 主催 日本建築学会東海支部
- 日時 2024 年 2 月 20 日 (火) 9:00~17:00 (予定)  
一般講演+シンポジウム  
2 月 21 日 (水) 9:00~17:00 (予定)  
一般講演
- 会場 名古屋工業大学 2 号館(名古屋市昭和区御器所町)  
公共交通機関 地下鉄鶴舞線及び J R 中央線鶴舞駅下車 徒歩 10 分  
アクセスマップ: <http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>  
キャンパスマップ: <http://www.nitech.ac.jp/access/campusmap.html> (マップ内 2 号館の建物)  
※ 会場には一般駐車場はありません。また周辺は駐車禁止区域になっております。  
自家用車での来場はご遠慮ください。

### ■ 一般講演・シンポジウム

#### 1. 一般講演

建築 CPD  
認定プログラム

- ・会場: 2 号館 (1~3F)
- ・講演時間: 1 題当たり 12 分 (発表 9 分・質疑 3 分)
- ・使用できる映写機器 PC プロジェクター  
※データファイルを保存した PC 持参のこと。  
(使用に関しては Web ページ参照)

1) 材料・施工	2 月 20 日 (火)	9:00~11:52	会場: 0211 室
	2 月 21 日 (水)	9:00~12:06	会場: 0211 室
2) 構造	2 月 20 日 (火)	9:30~11:50	会場: 0222 室
	2 月 21 日 (水)	9:30~11:38	会場: 0222 室
3) 環境工学	2 月 20 日 (火)	9:30~10:30	会場: 0223 室
4) 建築計画	2 月 20 日 (火)	9:30~11:50	会場: 0231 室
	2 月 20 日 (火)	9:30~11:50	会場: 0233 室
	2 月 21 日 (水)	9:30~15:08	会場: 0231 室
	2 月 21 日 (水)	9:30~14:00	会場: 0233 室
5) 都市計画	2 月 20 日 (火)	9:30~11:50	会場: 0221 室
	2 月 21 日 (水)	10:00~16:04	会場: 0221 室
6) 歴史・意匠	2 月 21 日 (水)	13:00~14:44	会場: 0222 室

#### 2. シンポジウム

2 月 20 日 (火) 14:30~16:30 (予定) 会場: 0211 室 (2 号館 1F)  
テーマ: 「新時代を拓く建築材料・施工の最新事情」

建築 CPD2 単位  
申請中

### 3. 設計競技支部入選者表彰式

2月20日(火) 13:00~13:20 会場: 0211室(2号館 1F)

### 4. 東海賞授与式

2月20日(火) 13:20~14:20 会場: 0211室(2号館 1F)

#### ■ その他

- ・両日とも必ず受付をしてください。
- ・一般講演への参加・聴講には下記の通り**参加費**が必要です。会員の方は**会員証**をご持参ください。
  - A) 無料: 発表登録者本人、CD-ROM購入の方、学生(大学院、学部、高専など)
  - B) 会員1,000円(不課税)・非会員1,100円(税込): 上記以外の方(含、共著者)

#### ■2023年度(第38回)日本建築学会東海支部東海賞・受賞者および内容

##### 1) 論文賞

- ・早川 亜紀 君(東京理科大学)  
「保育室に付帯した遊びスペースの空間的特性と使われ方、保育者の見守りやすさの相互関係」
- ・VECCHI Pietro 君(名古屋市立大学)  
” A Study on Hillside University Campus Planning in Japan: Campus Location Historical Trend and Open Spaces Planning Methods for Different Range of Site Grade from a Nationwide Survey”

##### 2) 作品賞

- ・葛島 隆之 君(葛島隆之建築設計事務所)  
「Pergola」
- ・岩月 崇 君(竹中工務店設計部)  
「リードケミカル リサーチセンター」

※審査評は追って『建築雑誌』に発表します。(4月号予定)  
所属は応募時点のものです。

#### ■2023年度東海支部研究集会シンポジウム

##### 「新時代を拓く建築材料・施工の最新事情」

建築 CPD2 単位  
申請中

趣旨: 建設技術者・技能者の高齢化が進み、建築物の生産・施工現場においては慢性的な人出不足が続いている。近年は特に短納期での建設が望まれることから、高い品質を確保しながらの一層の生産性の向上が求められている。これに応じて、BIMやICTを活用した省力化・自動化の試みが盛んである。また、建築材料に注目すれば、JISやJASS 5改定を機にCFT柱をはじめ他の部材へも高流動コンクリートを利用して生産性の向上を目指す取組みもある。そこで、建築物の生産・施工の現場をあらためて俯瞰する視点から、最新の取組み事例について紹介いただき、現状と今後の展望について討論する。

主催: 東海支部材料施工員委員会

日時: 2024年2月20日(火) 14:30~16:30(予定)

場所: 名古屋工業大学 2号館 0211室

講演者: 染谷俊介(竹中工務店)、曾根巨充(前田建設工業)、神代泰道(大林組)

参加：無料

※プログラムの詳細は東海支部 Web ページをご覧ください。

## ■日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞概要

### 1. 主旨

日本建築学会東海支部研究集会における若手の優秀な講演を顕彰し、当支部の研究活動の活性化を図ることを目的とする。

### 2. 審査の対象

東海支部研究集会で講演した高専学生、大学学部生・修士課程（博士前期課程）大学院生のうち、講演の優秀な方を表彰する。同一者による複数の講演は、それぞれを独立した講演とみなして審査するが、表彰は一人につき一件を上限とする。

### 3. 受賞者の数

受賞者の数は、全審査対象数の 10%程度とする。

### 4. 審査方法

審査は発表分野ごとに行う。

### 5. 受賞者の表彰と公表

表彰は「日本建築学会東海支部学生優秀学術講演賞」と称し、賞状を贈呈する。公表は、受賞者の氏名、所属を東海支部の Web ページに掲載するとともに、建築雑誌にも掲載する。